

管工事施工の実務経験として「認められない工事・業務」

① 管渠、暗渠、開渠、用水路、灌漑、しゅんせつ等の土木工事
② 敷地外の公道下等の上下水道の配管工事
③ プラント、内燃力発電設備、集塵機器設備、揚排水機等の設置工事、工場での配管プレハブ加工
④ 電気、電話、通信、電気計装、船舶、航空機等の配管工事
⑤ 保守・点検、保安、営業、事務、積算
⑥ 官公庁における行政及び行政指導、教育機関及び研究所等における教育・指導及び研究等
⑦ 工程管理、品質管理、安全管理等を含まない単純な労務作業等(配管作業の補助者等)

管工事・設備工事でなければ認められません。

管工事施工の実務経験として「認められる工事・業務」

工事種別	主な工事内容
冷暖房設備工事	冷温熱源機器据付及び配管工事、ダクト工事、蒸気配管工事、燃料配管工事、TES機器据付及び配管工事、冷暖房機器据付及び配管工事、圧縮空気管設備工事、熱供給設備配管工事、ボイラー据付及び配管工事、コージェネレーション設備工事 等
冷凍冷蔵設備工事	冷凍冷蔵機器据付及び冷媒配管工事、冷却水・エアー設備工事、自動計装工事 等
空気調和設備工事	冷温熱源機器・空気調和機器据付工事、ダクト工事、冷温水配管工事、自動計装工事、クリーンルーム設備工事 等
換気設備工事	給・排風機器据付及びダクト工事、排煙設備工事 等
給排水・給湯設備工事	給排水配管工事、給湯据付器及び配管工事、簡易水道工事、ゴルフ場散水配管工事、散水消雪設備工事、プール・噴水施設配管工事、ろ過器設備工事、給排水配管布設替工事、受水槽及び高置水槽設置工事、さく井工事 等
厨房設備工事	厨房機器据付及び配管工事 等
衛生器具設備工事	衛生器具取付工事 等
浄化槽設備工事	浄化槽設置工事、浄化槽補修工事、農業集落排水設備工事 等 ※終末処理場等は除く
ガス管配管設備工事	都市ガス配管工事、プロパンガス配管工事、LPG配管、LNG配管、液化ガス供給配管、医療ガス設備工事 等 ※道路本管工事を含む
管内更生工事	給水管・排水管ライニング更生工事 等 ※敷地外の公道下等の下水道の管内更生工事は除く
消火設備工事	屋内・屋外消火栓ポンプ据付・消火栓箱取付及び配管工事、スプリンクラポンプ据付及び配管工事、不活性ガス消火配管 等
配水支管工事	給水装置の分岐を有する配水小管工事、小支管工事、本管からの引込工事(給水装置)等
下水道配管工事	施設の敷地内の配管工事、公共下水道切替・接続工事 等 ※公道下の工事は除く

経験記述添削サービス 管工事施工管理技士

●提出する際の注意点

★参考書・問題集の記述文の丸写しは採点されず失格となります。
あくまで参考に留め、実際に経験した工事の内容を記述して下さい。

★会社名・氏名・FAX番号・メールアドレスを必ず記入してください。

下記の内容をよく読んで記述して下さい。（減点対象項目）

①鉛筆（HB又はB）を使い手書きで作成して下さい。

★パソコンの使用は禁止

②文字は上下左右の罫線から、はみ出しがないように記入し、1行の最後まで使い空白を作らない。**記述スペース（行数）の増加要注意。**

③乱暴な文字、くせ字は、減点対象となるので丁寧に書くこと。

④工事件名、工事概要に使えないものは採点されません。

建築→建築工事 土木→土木工事 管工事→管工事・設備工事

⑤要点を箇条書きでまとめること。簡潔でわかりやすい記述になります。

●完成後の添削を受ける記述文の送付方法

① 記述文をスキャニングしてPDFで送る。

★info@sekou-net.jp にメール送信願います。

② 記述文をFAXで送る。

★FAX送り先：03-6300-5919

●申込の締切までにお送りください。

●記述文受け渡しはメール又はFAXのみとなります。

★完成文未着のトラブル防止の為ご理解願います。